

MITSUBISHI

カラーカメラ

形名CIT-7550

据付工事説明書

(販売店・工事店さま用)

| | |
|----------------------|----|
| 安全のために必ず守ること | 2 |
| 据付上のお願い | 2 |
| 構成 | 3 |
| 据付上の注意 | 4 |
| 据付の前に | 5 |
| 制御方式の切換え | 6 |
| 据付方法(カメラ 固定金具の取付け) | 7 |
| 据付方法(カメラ 本体の取付け) | 8 |
| ケーブルの接続方法(同軸ケーブル) | 9 |
| ケーブルの接続方法(F G 線) | 10 |
| その他のご注意 | 11 |
| 据付工事後の確認 | 13 |
| 試運転 | 13 |



据付工事は、販売店または専門の工事店が実施してください。
間違った工事は、故障や事故の原因になります。
据付工事部品は必ず付属部品および指定の部品をご使用ください。
当社指定部品を使用しないと故障の原因となります。

本書に記載の内容は、予告なく仕様の変更、改廃を行う場合があります

SM-Y7901A
U871Z159001

©2008 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED

この取扱説明書は再生紙を使用しております

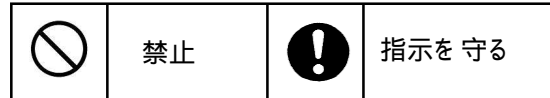
2008年8月作成

安全のために必ず守ること

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事の前に、この工事説明書及び取扱説明書の「安全のために必ず守ること」をよく読んで、注意事項を必ず守ってください。また、以下の事項は、安全のために必ず守ってください。

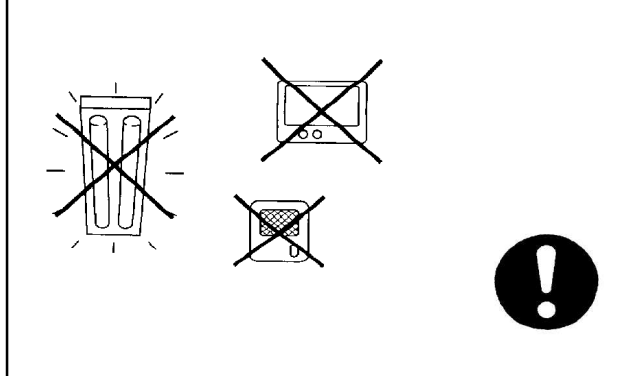
1. 工事されるときは、接続機器類の電源プラグを必ず抜いてから行ってください。万一の感電防止のためをお願いします。
2. 工具は適合したものを使用してください。
3. 据付場所が高い場合は、頑丈な据付台(手すり付き)から作業してください。

本文中に使われる「図記号」の意味は次のとおりです。



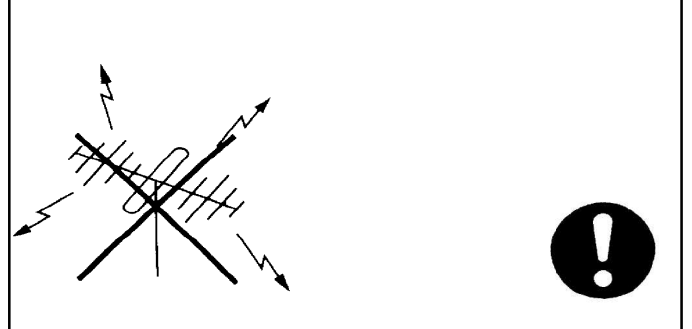
据付上のお願い

カメラケーブルの配線に際して電灯線やテレビのアンテナ配線に近づけて引き回したり、インターホンやモニタの近くにある場合、映像やインターホンに雑音が入る場合があります。その時は配線や位置を変えてください。



テレビやラジオの送信アンテナ、モータやトランスなどの強い電界、磁界の近くでお使いになると、雑音が入ったり映像が曲がったりすることがあります。このような場合、カメラケーブルは金属製電線管を使用して敷設してください。

2系統以上のシステム構成のときは、システム毎に電線管を設けてください。



取付場所はカメラの質量に十分耐える所を選んでしっかり固定してください。

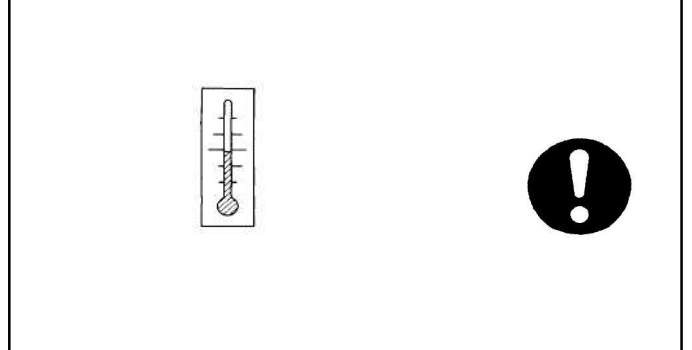
化粧合板、石膏ボード、プレスボード等への取付けは本書の設置方法を必ず守ってください。

カメラを取付けた後、カメラに手をかけたり、ぶらさがったり、足でふまないでください。また、衝撃振動のある所に設置すると故障の原因となります。
例) 車両、船舶、航空機、機関室、工業用機械など



カメラは、設置する周囲温度が 10 ~ +50 (カメラ通電時)、湿度は 90%以下(結露しない場所)でご使用ください。

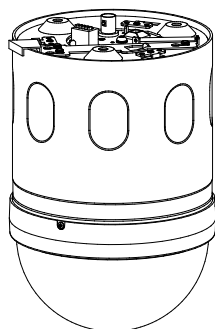
特に調理室やボイラー室など温度や湿度の高い所での使用は、性能を低下させますので離れた位置でご使用ください。また、電源は 90V ~ 110V でお使いください。



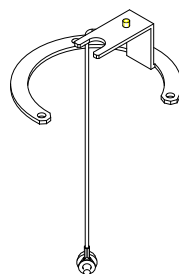
構成

| | |
|---|---|
| 1 . C I T - 7 5 5 0 形カメラ本体(カメラ 固定金具含む) ----- | 1 |
| 2 . 天井取付金具(安全ワイヤ付) ----- | 1 |
| 3 . カメラ 取付ネジ(M 5 X 5 0) ----- | 3 |
| 4 . カメラ 取付ネジ用平ワッシャ(M 5 用) ----- | 3 |
| 5 . カメラ 取付ネジ用スプリングワッシャ(M 5 用) ----- | 3 |
| 6 . 取扱説明書 / 保証書----- | 1 |
| 7 . 据付工事説明書----- | 1 |

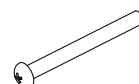
* 同軸コネクタは付属していません。



C I T - 7 5 5 0 形カメラ本体



天井取付金具



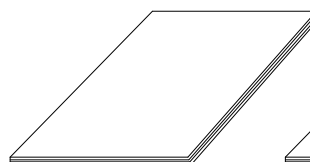
ネジ(M 5 X 5 0)



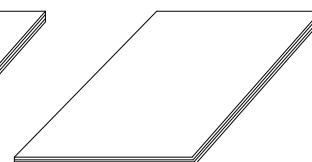
平ワッシャ
(M 5 用)



スプリング
ワッシャ(M 5 用)



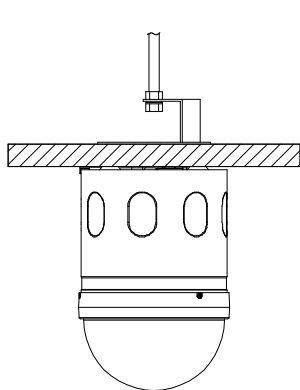
取扱説明書 / 保証書



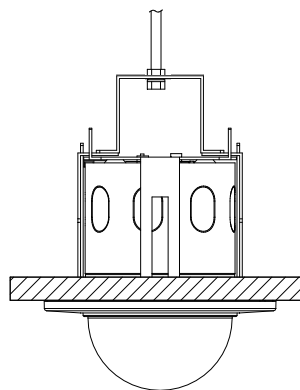
据付工事説明書(本書)

据付上の注意

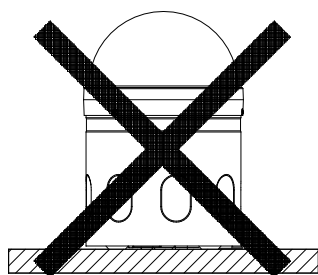
- 本機は天井に直接取付ける場合と、天井埋込みユニット (K - 9 7 6 0 別売) を使用して天井に埋込んで取付ける場合の 2 通りの設置ができます。



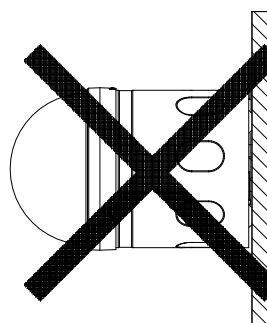
天井に直接取付ける場合



天井に埋込む場合



据置き



直接壁面に取付ける

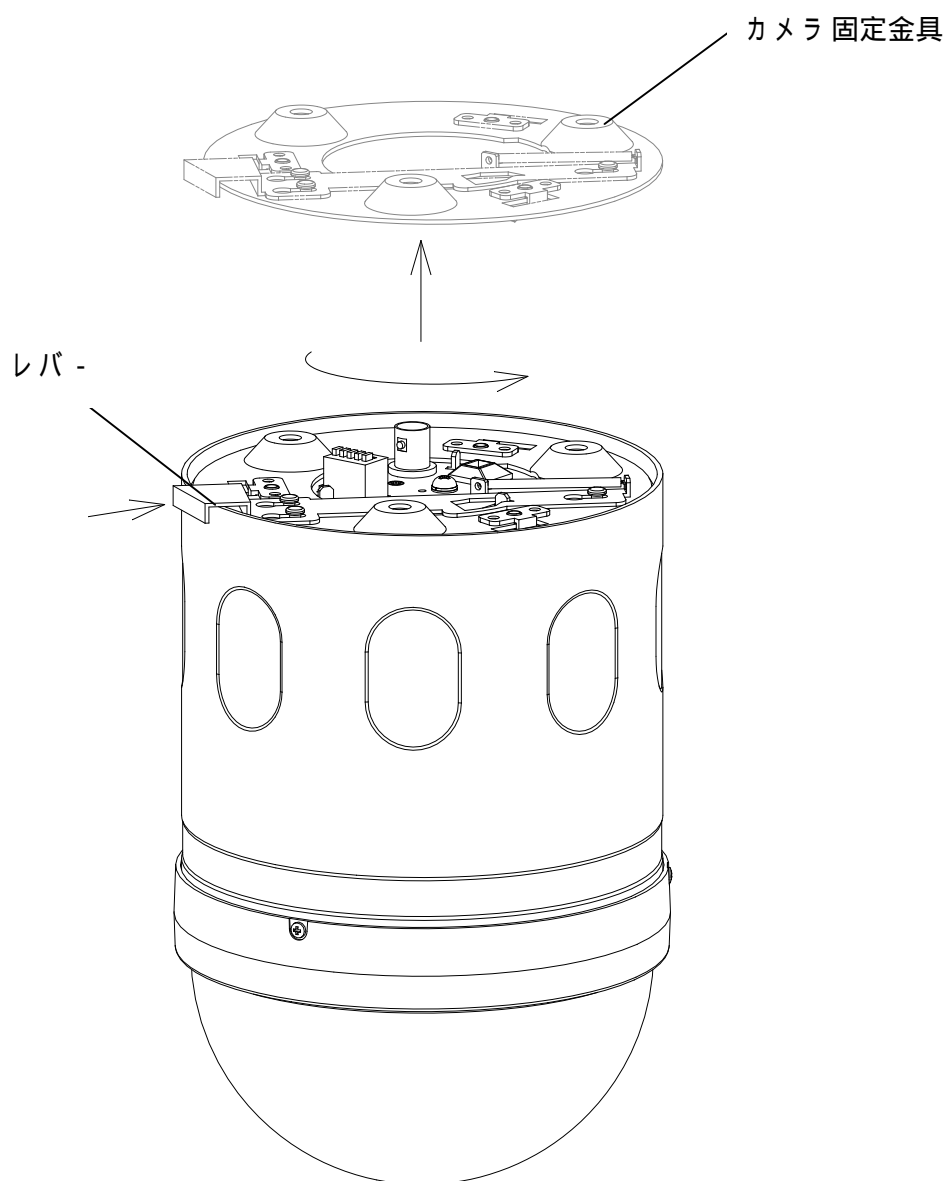
据置き、直接壁面には取付けできません

- 本機は十分に強度をもった場所に取付けてください。化粧ボード、石膏ボード、プレースボード等への取付けは本書の設置方法を必ず守ってください。
取付強度が不足していると、モニター上の映像がぶれたり、最悪の場合落下の危険があります。
- エアコンのダクトやエレベータの付近など振動のある場所で、ズームを高倍率にすると映像がぶれる場合があります。振動のある場所への設置は避けてください。
C I T - 7 5 0 0 / C I T - 7 5 1 0 用天井埋込みユニット (K - 9 7 5 0) にて本機を取付ける場合は化粧パネルが異なります。販売店にご相談ください。

据付の前に

■ カメラを設置する前に、カメラ固定金具をはずしてください。

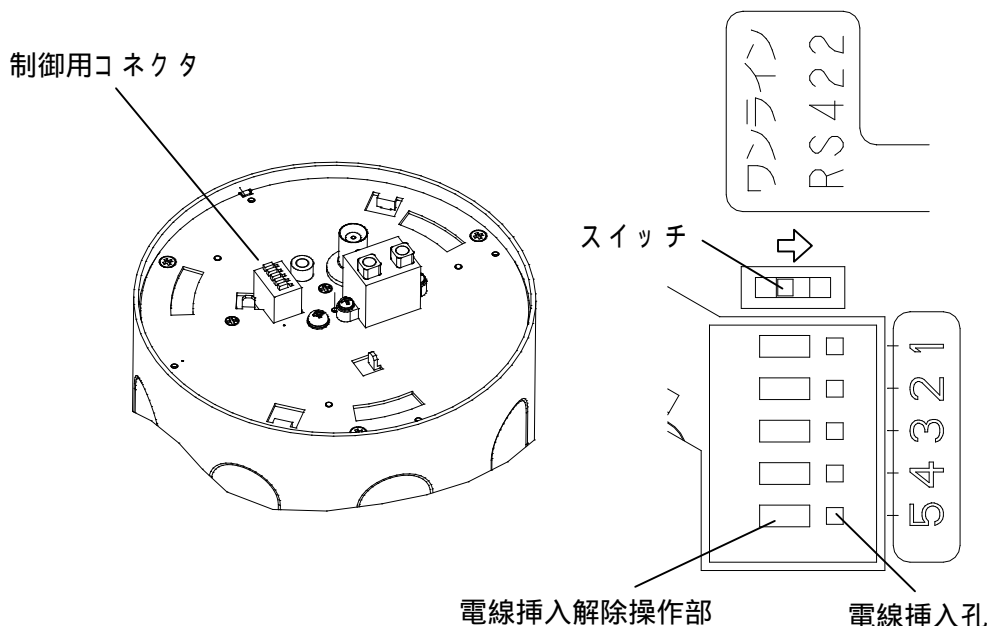
1. 本体のレバーを の方向に押します。
2. 本体のレバーを押したまま、カメラ固定金具を 方向に回転させ、はずします。



制御方式の切換え

工場出荷時の設定は、ワンライン(メルックGシリーズのコントローラによる制御)になっています。本機をRS-422で制御する場合には以下の作業をしてください。

(1) スイッチの切換え



制御コネクタ横のスイッチを「RS422」側にスライドして下さい。スイッチ操作にはマイナスドライバー(刃先幅2.6mm程度)をご使用ください。制御コネクタへのケーブルの接続は1ページケーブルの接続方法(制御用ケーブル)を御確認下さい。

(2) ケーブルの接続

■ 使用可能電線

- ・ 単線: 0.32mm(AWG28) ~ 0.65mm(AWG22)
- ・ 撚線: 0.08mm²(AWG28) ~ 0.32mm²(AWG22) 素線形 0.125以上

制御用ケーブルの被覆を9~10mm切り取ります。

制御用コネクタの電線挿入解除操作部を押しながら電線挿入孔に奥までしっかりと挿入し、抜けないことを確認してください。

* 芯線を抜く場合にも、同様に電線挿入解除操作部を押しながらケーブルを抜いてください。

| 表示番号 | ピン配列 | |
|------|---------|--------|
| 1 | R X D + | ツイストペア |
| 2 | R X D - | |
| 3 | T X D + | ツイストペア |
| 4 | T X D - | |
| 5 | F G | シールド線 |



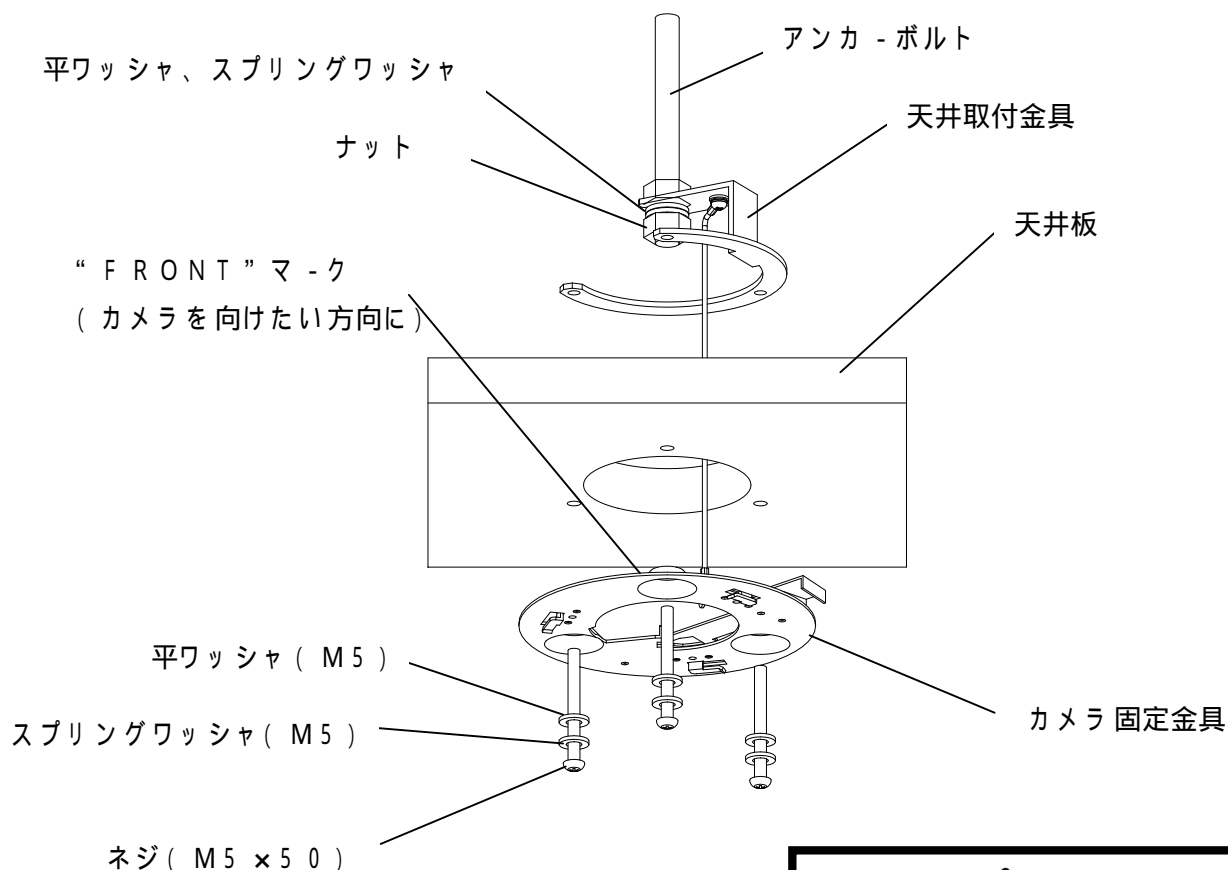
警告

必ず電源を切って作業すること。

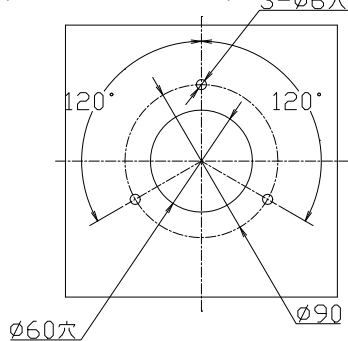
据付方法(カメラ固定金具の取付け)

■ 天井に直接取付ける場合

1. カメラ固定金具のネジ穴に合わせ天井に 6 の穴を開けます。(3ヶ所)
また、AC100Vケ-ブル、同軸ケ-ブルが天井裏を通るため、天井に配線用の穴(φ60)を開けます。(下図の天井加工寸法を参照願います)
2. 天井裏の鉄骨等よりアンカ-ボルト(別途購入)を吊り下げ、天井取付金具に固定します。
3. 天井取付金具とカメラ固定金具は天井板を挟んだ状態でネジにて取付けます。カメラを向けたい方向(センタ-)にカメラ固定金具の“FRONT”マ-クがくるように取付けます。



(天井板加工寸法)



⚠ 注意

天井に十分な強度があることを確認してから施工してください

⚠ 警告

必ず電源を切って作業すること。

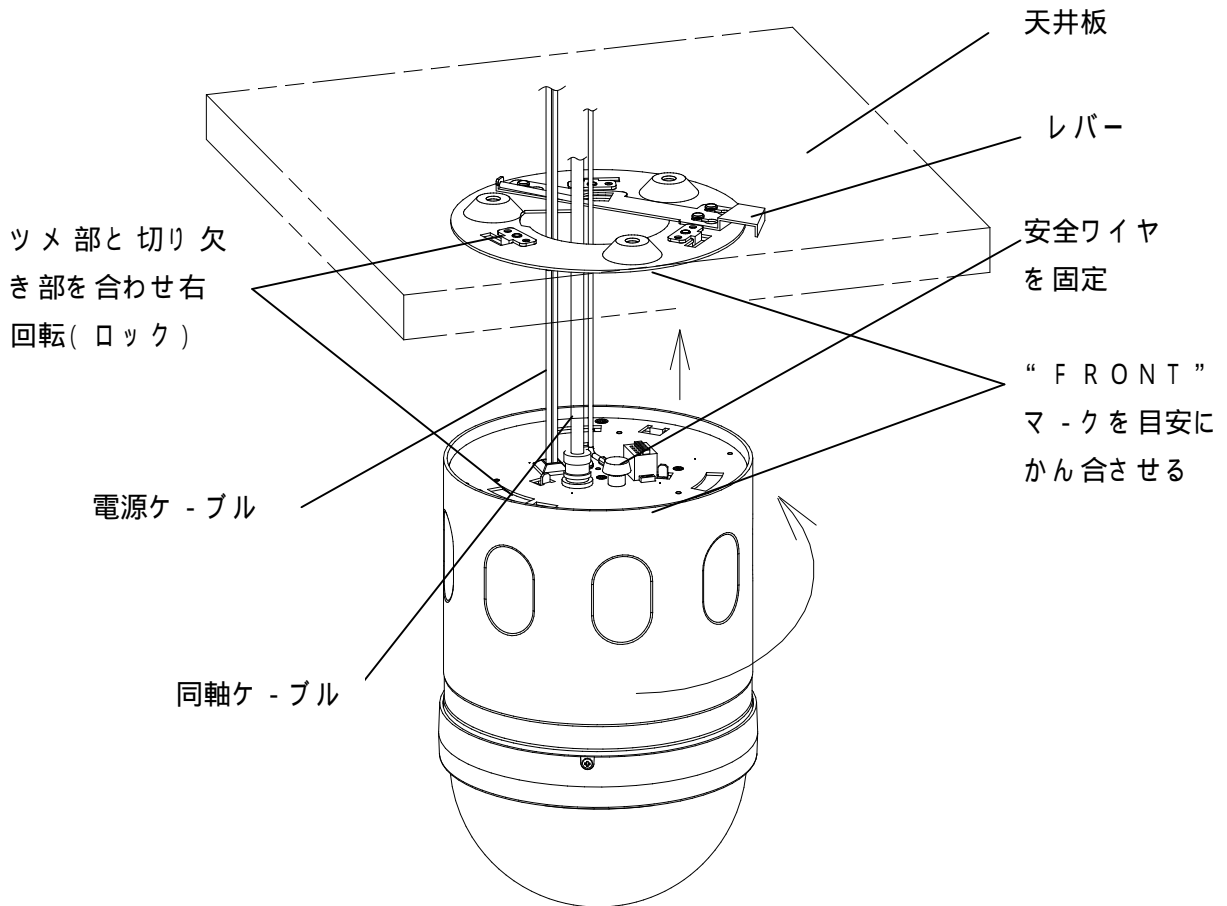
■ 天井に埋め込む場合

天井埋め込みユニット(K-9760別売)の据付工事説明書をよく読んで注意事項を必ず守ってくだ

さい。

据付方法(カメラ本体の取付け)

1. 安全ワイヤを本体に固定します。
2. 同軸ケーブル、電源ケーブルを接続します。
3. カメラ固定金具のツメ部と本体の切欠き部を合わせロック位置まで本体を 矢印方向に回転させます。



*カメラを取りはずす際は、カメラ固定金具に付いているレバーを押しながら本体を 矢印と逆方向に回転させます。

注意

電源ケーブルが固定金具のエッジに接触しないように作業すること。

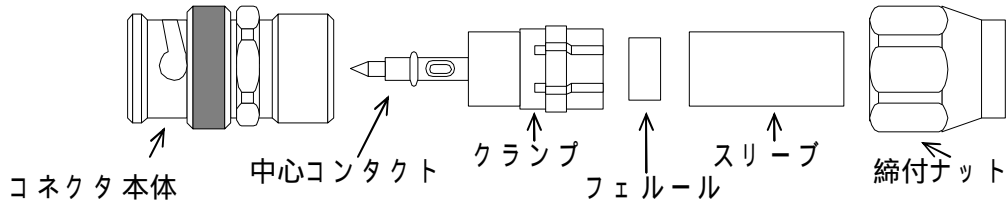
警告

必ず電源を切って作業すること。
必ず安全ワイヤを取り付けること。

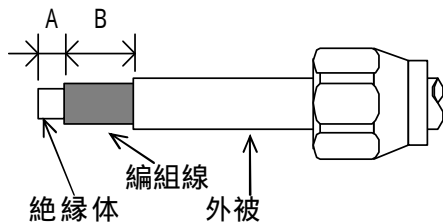
ケーブルの接続方法(同軸ケーブル)

- BNCコネクタの取付方法
- 使用工具

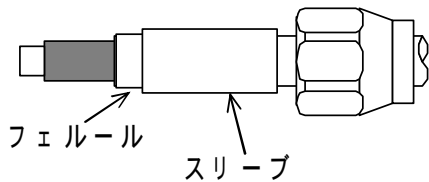
- | | |
|-----------------------------|-----|
| ・ はんだごて | 1 本 |
| ・ カッター (ケーブル加工に用いる) | 1 本 |
| ・ ラジオペンチ | 1 本 |



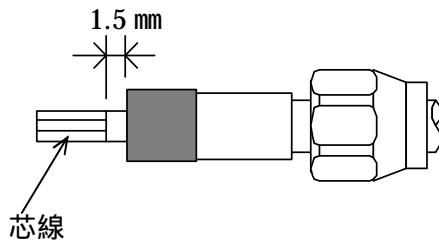
ケーブルに締付ナットを挿入した後、ケーブルの先端より下表の寸法で被服、シールド線を切り取ります。



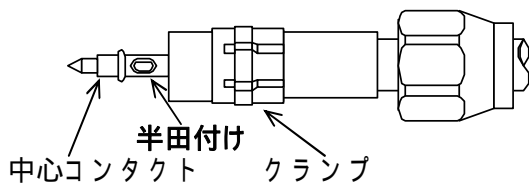
| ケーブル | 寸法 | A [mm] | B [mm] |
|-----------|----|--------|---------|
| 3 C - 2 V | | 3 . 0 | 1 2 . 0 |
| 5 C - 2 V | | 3 . 5 | 1 8 . 0 |



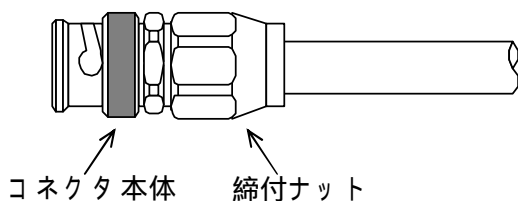
3 C - 2 V の場合は被服にスリーブ、フェルールを挿入する。5 C - 2 V の場合は編組線にフェルールを挿入します。



編組線を総て折り返した後、編組線の折り返し面より 1 . 5 mm のところで絶縁体を切り取ります。



クランプにケーブルを挿入した後、中心導体と中心コンタクトを半田付けする。



コネクタ本体を挿入した後、締付ナットを一杯にネジ込みます。

ケーブルの接続方法(F G 線)

1. 使用可能電線

- ・ 単線の場合 1.2 mm (AWG 16) ~ 2.0 mm (AWG 12)
- ・ より線の場合 0.25 mm² (AWG 22) ~ 1.65 mm² (AWG 16)

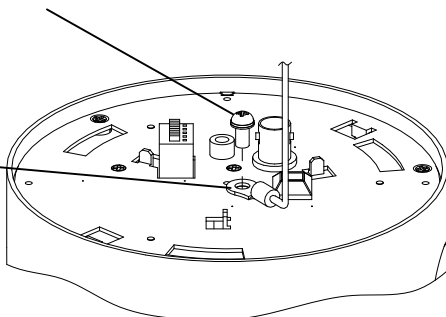
2. F G 線をラグ端子等で加工し、F G ネジで固定します。

F G 線は必ず接続してください

F G ネジ (M4)

F G 線

図の向き
に固定して
ください



警告

必ず電源を切って作業すること。

その他のご注意

- ドームカバー（スモーク K - 9 7 6 1）への交換や、傷等でドームカバーを交換する際は必ず次の手順でドームカバーの取り外し、取付けを行ってください。

- 取り外し方法

ドームカバー固定ネジ（3ヶ所）をはずします。

本体からドームカバーホルダー、パッキン、ドームカバー、スペーサを下方方向に引き抜きます。

- *ドームカバー固定ネジは非常に小さな部品ですので、なくさないように注意してください。
- *付属のネジ以外は使用しないでください。回転動作が正常に行われな場合があります。

- 取付け方法

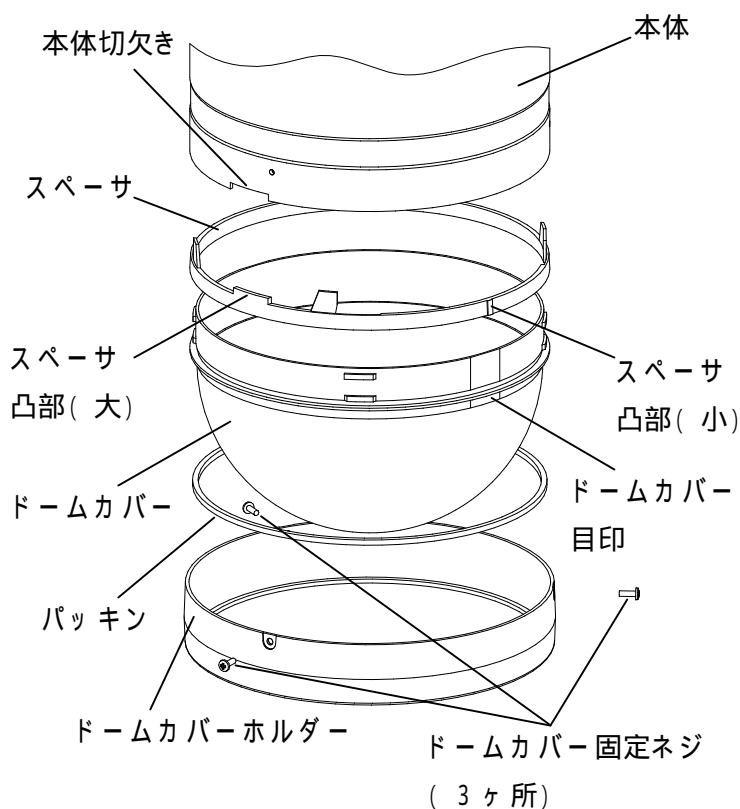
スペーサの凸部（小）と本体切り欠き部を合わせて本体に挿入します。

ドームカバー目印とスペーサ凸部（小）とを合わせてドームをスペーサに挿入します。

パッキンおよびドームカバーホルダーをドームカバーに挿入します。

ドームカバー固定ネジ（3ヶ所）にて固定します。

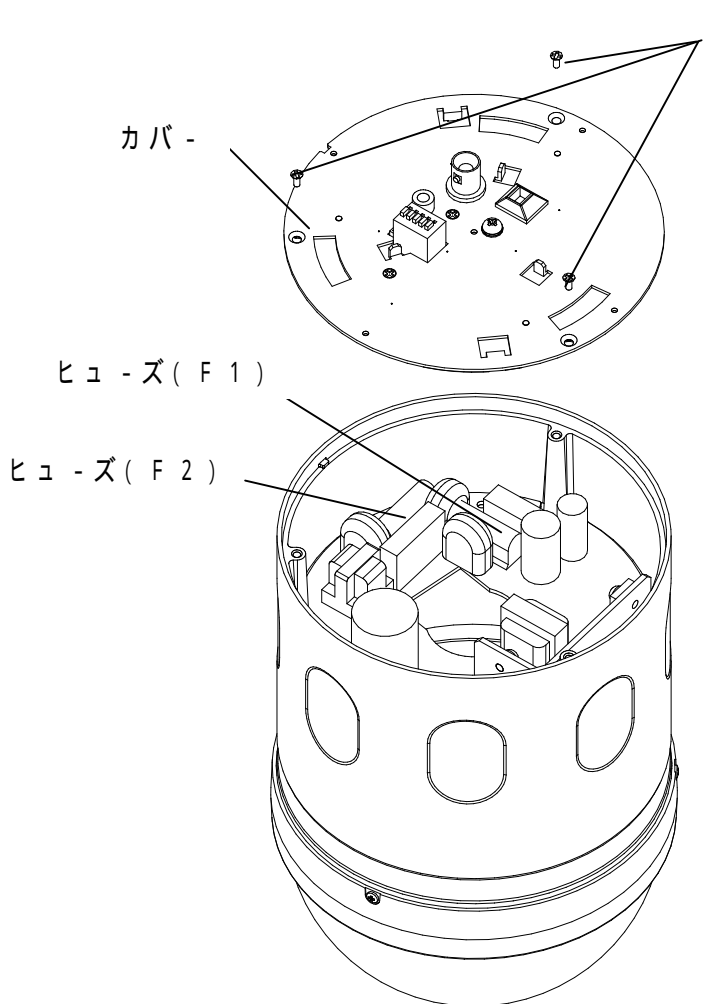
- *ドームカバー固定ネジは必ず取付けてください。ドームカバーが落下する場合があります。



注意

パッキンがかみこみに注意し
作業実施下さい。

- カメラ、回転台の電源を切るにはAC100V電源の供給を停止してください。
- その他の設置方法(天井埋込み、壁面取付け)については、各オプションに付属の取扱説明書をよく読んで設置をおこなってください。
- ヒューズは指定のものをお使いください。また、万一ヒューズが切れた場合には販売店へ連絡し、ヒューズの切れた原因を調査の上、必ずサービスマンに交換を行ってもらってください。



カメラの電源を切ります。
 ネジをはずして、上面にあるカバーをはずします。
 内部の基板の上にヒューズがありますので、ヒューズカバーをはずして新しいものと交換してください。
 はずしたカバーを元に戻します。



警告

必ず電源を切って作業すること。

指定ヒューズ

| | メーカー | 形名 | 仕様 |
|----------|-----------|--------------|----------------------------|
| ヒューズ(F1) | エスオーシー(株) | ATSC-250V-3A | 250V / 3A 耐ラッシュ型 5×20mm |
| ヒューズ(F2) | エスオーシー(株) | ATSC-250V-2A | 250V / 2A 耐ラッシュ型 5×20mm |

据付工事後の確認

据付工事が終わりましたら、下表に従ってもう一度点検してください。

不具合がありましたら、必ず直してください。(機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません。)

● 安全性に係わる事項

| No. | 項目 | 判定 |
|-----|-------------------------------|--------|
| 1 | 金属類や燃えやすいものを内部に入れていないか。 | YES NO |
| 2 | 他のものを上に置いていないか。 | YES NO |
| 3 | 指定のコントローラを使用しているか。 | YES NO |
| 4 | ケースをはずしたり、改造したりしていないか。 | YES NO |
| 5 | 衝撃、振動のある所に設置していないか。 | YES NO |
| 6 | 据付場所は、カメラの質量に十分耐えられるか。 | YES NO |
| 7 | 据付場所に合った据付ネジを使用しているか。 | YES NO |
| 8 | コントローラ側でコネクタの抜けることはないか。 | YES NO |
| 9 | ケーブルを無理に曲げたり引っ張ったりしていないか。 | YES NO |
| 10 | ケーブル接続部のコネクタは、しっかりと取付けられているか。 | YES NO |
| 11 | ケーブル加工は、きちんと行われているか。 | YES NO |
| 12 | 直射日光の当たる所や熱器具のそばに設置していないか。 | YES NO |

● 性能・機能に係わる項目

| No. | 項目 | 判定 |
|-----|-----------------------------------|--------|
| 1 | 使用場所の周囲温度・湿度は規格内か。 | YES NO |
| 2 | 使用電源はAC90～110Vの範囲内か。 | YES NO |
| 3 | 同軸ケーブルの近くに電力、アンテナケーブルが配線されていないか。 | YES NO |
| 4 | コントローラ～カメラ間のケーブル長は、1.2kmを超えていないか。 | YES NO |

試運転

- 試運転は、お客様及び販売店の立ち会いのもとで行ってください。
- 別冊の取扱説明書の基づいて、操作手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店からご説明ください。特に、「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようご説明ください。